

ワイ！ワイ！GIKAI（産業生活常任委員会）

- (1) 日時 令和8年1月26日（月）午前10時00分～
- (2) 参加者 聖母の家学園高等部専攻科の皆さん 25名
産業生活常任委員会委員
- (3) テーマ 「『働く』も『暮らす』も四日市で。私たちのアイデアで四日市の未来を描こう」
- ①ワークショップ形式による意見交換の実施
4つのグループに分かれ、生徒自身の職業適性や将来の就労に対する展望、および本市における生活環境の向上に向けた具体的な方策についての意見交換
- ②課題解決および将来ビジョンに関する提案資料の作成
各グループにおいて、個々の強みや特技を生かした「将来の職業的希望」を具体化するとともに、本市の利便性向上や魅力創出に関する「市政への改善提案」について協議した。その検討結果をアイデアとして整理し、プレゼンテーション形式の提案資料として取りまとめた。



シティ・ミーティング・(ワイ！ワイ！GIKAI)で出された主な意見

【産業生活常任委員会】

日時:令和8年1月26日(月)

場所:聖母の家学園高等部専攻科

	聖母の家学園 高等部専攻科	委員
	テーマ:就労・まちづくり	
1	都市公園の魅力向上に向け、シンボルツリーの植栽やイルミネーションによる夜間演出を行い、芸術的な感性を育む魅力的な空間を整備してほしい。	ご意見として承る。
2	学校生活や日々の暮らしの中で、ふと花や緑が目に入るような場所を増やし、誰もが自然と優しい気持ちになれる、穏やかで落ち着いた街にしてほしい。	本市では、花と緑に包まれた潤いのある住環境の創造に向け、「花と緑いっぱい事業」を実施している。本事業は、公園や街路、こども広場等の公共的施設において、花壇の設置や緑化に取り組むボランティア団体等に対し補助金を交付するものであり、今後もこうした活動を支援し、市民が安らぎを感じられる街づくりを推進していく。
3	将来、花を育てたり農作業に携わったりする仕事に就きたいと考えている。自分の好きな園芸の知識や技術を生かして働ける場が、もっと増えてほしい。	ご意見として承る。
4	一人で外出することに不安があるため、気軽に利用できる外出支援サービスを充実させてほしい。	これまで支援は行き届いていると考えていたが、当事者にとっては依然として不十分であるという現状を、真摯に受け止めたい。
5	四日市駅周辺には若者が楽しめる場所が少ないと感じている。大規模な古本屋や広いカラオケ店、アイススケート場のように、日常的に体を動かしたり、仲間と楽しく過ごしたりできる施設を充実させてほしい。	ご意見として承る。若者が日常的に集い、活発に活動できる魅力的な拠点づくりについて、頂いた提案を今後のまちづくりの参考としたい。
6	事故などによる交通渋滞を解消するため、北勢バイパスをはじめとする主要道路の多車線化を推進し、安全で円滑に走行できる環境を整備してほしい。	北勢バイパス等の多車線化については、将来的な整備計画があるものの、進捗に課題があると認識している。本市は産業都市であり、企業誘致や物流の活性化において交通網の充実は不可欠である。早期整備に向け、スピード感を持って取り組むよう、国や関係機関に対し働きかけていきたい。